

第 36 回 秋田県緩和ケア研究会

特別講演 講師ご紹介



氏 名：秋田大学名誉教授 進藤 伸一 先生

テーマ：イギリスとインドのホスピスが教えてくれたこと

日 時：平成30年4月28日（土） 16時

会 場：秋田大学医学部40周年記念会館

内 容：実際に研修した、聖ジョセフ・ホスピス、聖クリストファー・ホスピス、そしてボランティアとして関わっているインドの「死を待つ人の家」での経験から、これから日本で取り組むべき①地域ホスピス（在宅ホスピス、デイ・ホスピス）②ホスピスでのリハビリテーション③ホスピスでのボランティア④こころとたましいのケアなどをご紹介します。

ご 略 歴：

【学歴・資格】

昭和 52 年 国立療養所東京病院附属リハビリテーション学院理学療法学科卒業

昭和 52 年 理学療法士

平成 10 年 博士（医学）

平成 26 年 専門理学療法士（教育・管理）、専門理学療法士（生活環境支援）

【職歴】

昭和 52 年 医療法人明和会 中通リハビリテーション病院にて理学療法士

昭和 59 年 弘前大学医療技術短期大学部にて理学療法士の養成教育に従事

平成 2 年 秋田大学医療技術短期大学部

平成 15 年 秋田大学医学部保健学科

平成 19 年～27 年 3 月秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻

【関係著書】

『英国・北米の理学療法事情（第2版）』、秋田文化出版、2014年

『障害を生きる者ーリハビリテーションの人間観』、秋田文化出版、2015年

【緩和ケア関連】 抜粋

2009年6月～2010年1月

客員研究員として、英国ロンドンにあるセント・ジョセフ・ホスピスで、緩和ケア理学療法士の臨床指導を受ける。

2015年～

日本スピリチュアルケア学会認定「スピリチュアルケア師」の資格を取得

外旭川病院ホスピス等で傾聴ボランティア

年1回（3～4週間）インド・コルカタの「死を待つ人の家」（マザー・テレサが1952年に開設したホスピス）で、ボランティアとして同ホスピスの非常勤理学療法士に技術指導